



2014~2015

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーに輝きを
LIGHT UP ROTARY

2014~2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 山田龍之介 幹事 桑原滋 会報編集 桑原伸一郎
例会場 ディラン 事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2843回 例会報告

2015年6月23日

記録 桑原伸一郎

例会予告

6/30	バングラディッシュWCSについて
7/7	新年度初例会 於 姫本 18時30分

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2015年6月30日発行 No.47

茶の湯を楽しむ

茶道の基礎知識

裏千家 割田宗敏先生

■卓話者紹介

赤間昌彦君

茶道の基本知識ということで、当クラブの茶の湯クラブ会長、裏千家の割田宗敏先生にご指導いただきます。ワイン・酒に続き自分の興味あるこの3点を委員長特権で実施いたしました。親睦活動も皆様のお陰により充実した活動になり誠にありがとうございます。

今日は茶を楽しんで下さい。

■卓話

茶の湯クラブを始め、幹事からいつか例会でと言われていました。茶の心が皆様に伝わり、少しでも余裕を持てればと思います。

喫茶の始まりは、中国で760年頃唐の時代には広く飲まれていたようですが、当時は団茶という微発酵させてものに湯を注いで茶色のものを飲んでいました。その後宋の時代に茶葉を粉末にして緑色の茶を飲みはじめました。

日本には、平安末期栄西禪師が宋から茶の種を日本へ修業後に持ち帰ってきました。

京都の高台寺に茶畑を作られ、当時は貴族公家の間で広まってきました。1400年代室町時代の僧侶村田珠光は、大徳寺の僧一休禪師と禅宗の中で茶が広まり、草庵の茶として茶道の一步が始まりました。

この頃までは、中国の器や道具が使われて良い物とされていたが、だんだん国内の技術もよくなり方向が変わり、茶会も広間から個室、華やかなものから精神的な美や禅的や「侘び」の考えが出てきた。それをまとめたものが、武野紹鷗が「侘び」を確立させていった。禅から精神を高め単純化させ日常でも楽しめるようにしていったが、まだ公家、僧



侶、武士の世界です。

これらを完成させたのが、千利休で茶の心「和敬清寂」を追求して、季節を楽しみ毎日の生活で見えないものを大切に心の持ち方を問うようになっていった。茶室も4畳半から2畳に削ぎ落とし余分なものを一切なくした。

千家は家元を分けているおかげで400年以上も茶道を続けられていると思います。千家の他にも流派はありますが、千家から分派したものです。

お茶をいただく心構えは、茶席に入りお茶が出るまで花をみて軸をみて、全てのおもてなしに感謝いたします。出されたお茶の器は正面となりますので、正面を汚さないように回し、飲みきったら指でかるくふき、ふくさで指をぬぐいます。何口で飲むというのはありません。量は3口半位で湯を入れますが、



立てる方も当日の条件を頭に入れて立てるのでご自由にお飲み下さい。そして器を眺めて器の美を感じていただければと思います。

今日は、春日さんと幹事がお手前をしますので、ゆっくりと味わって下さい。

例 会 報 告

■司 会 笹川正之SAA出席委員長

■ソング 四つのテスト 松野正一君

■来賓及び来訪ロータリアン

裏千家 武井宗園様

会長の時間 山田龍之介会長

6月は親睦活動月間で多くの事業がありました。17日第5分区会長・幹事で新の引き継ぎが猿ヶ京ホテルで行われ、21日は例会

変更で上田・長野・松代と24名で真田関連の史跡を見てきました。24日はゴルフ部会のコンペが12名参加で高山にて行われます。今の茶の湯は、ワイン・酒に続く第3弾目となり、楽しんで体験していただきたいと思います。

幹事報告

桑原 滋幹事

◎事務局変更の件

6月29日より、商工会館3階の沼田青年会議所内に完全移転します。会計は今週中に利根信事務局に請求願います。

事務局員 渋谷弘子さん。電話24-1177 (同じ) FAX 24-0070

・新旧理事会の開催

6月27日 姫本